

第31回日本顎口腔機能学会, 札幌市, 2003年10月4日, 日本顎口腔機能学会雑誌, 10(2): 2004.

- 14) 本間美和子, 岡田 淳, 野村修一, 山田好秋: 自由咀嚼運動時の嚥下に伴う舌骨動態の特徴, 日本補綴歯科学会, 長野, 2003年10月25日, 日本補綴歯科学会雑誌, 47(110): 144頁, 2003.
- 15) 紋谷光徳, 五十嵐敦子, 浅妻真澄, 野村修一: 亜鉛不足が原因の味覚障害患者に亜鉛の経口投与で唾液中のTIMP-1 (tissue inhibitor of metalloproteinase-1) レベルが増加する, 新潟歯学会, 新潟, 2003年11月8日, 新潟歯学会誌, 33(2): 132頁, 2003.

【研究会報告】

- 1) 豊里 晃, 野村修一: ベッドサイドで行える嚥下機能評価方法の検討
新潟大学研究シーズプレゼンテーション, 新潟市, 2003年9月18日, 抄録集, 1: 121-125頁
- 2) 豊里 晃, ベッドサイドで行える嚥下機能評価方法, 新潟大学地域連携フードサイエンスセンター講演会/総会, 新潟市, 2004年1月29日
- 3) 五十嵐敦子, 杉田佳織: 介護食の食品物性, 新潟大学地域連携フードサイエンスセンター講演会/総会, 新潟市, 2004年1月29日

【その他】

- 1) 豊里 晃: 介護者の「口腔ケア」, いきいき介護講座, 対象者; 介護者, ケアマネージャー, 聖籠町保健福祉課, 2003年6月17日
- 2) 伊藤加代子: 要介護高齢者の歯科治療および口腔ケアについて, 九州歯科大学リーフの会, 対象者; 歯科医師, 九州歯科大学, 2003年11月16日
- 3) 伊藤加代子: 食べる楽しみいつまでも ~ 摂食・嚥下のしくみと食事介助のポイント~
介護のための口腔ケア研修会, 対象者; 介護者, ケアマネージャーなど, 北蒲原郡社会福祉協議会, 村上健康福祉事務所, 新発田健康福祉環境事務所, 2004年2月23日

歯科侵襲管理学分野

【著書】

- 1) 染矢源治: 第16章 心肺蘇生法, 歯科麻酔学 第6版 (古屋英毅, 金子讓, 海野正浩, 池本晴美, 福島和昭, 城茂治, 編), 医歯薬出版, 東京都, 585-600, 2003.
- 2) 瀬尾憲司: 手術直後の管理, 歯科麻酔学 第6版 (古屋英毅, 金子讓, 海野正浩, 池本晴美, 福島和昭, 城茂治, 編), 医歯薬出版, 東京都, 385-395, 2003.

【論文】

- 1) Kenji Seo, Naoshi Fujiwara, Kiichi Takeuchi, Takeyasu Maeda and Genji Someya: Repetitive afferent stimulation propagates excitation in trigeminal caudalis, NeuroReport, 14, 1321-1325, 2003.
- 2) Kenji Seo, Yutaka Tanaka, Hiroshi Matsui, Genji Someya: Clinical observations of sensory impairment and recovery in trigeminal nerve injury after orthognathic surgery, Dentistry in Japan, 40, 124-128, 2004.
- 3) 瀬尾憲司, 田中 裕, 山崎由美子, 照光 真, 染矢源治: 外科的顎矯正術後の訴えとしての「しびれ」の臨床的解釈の検討, 日本歯科麻酔学会雑誌, 31(2), 167-174, 2003.
- 4) 弦巻 立, 樋口宗史, 染矢源治: Neuropeptide Yによるラット頸静脈収縮動態とその受容体サブタイプについて, 日本歯科麻酔学会雑誌, 31(2), 122-129, 2003.
- 5) 石井多恵子, 瀬尾憲司, 田中 裕, 山崎由美子, 岡部香織, 照光 真, 前川孝治, 吉澤 薫, 染矢源治: 新潟大学歯学部附属病院中央手術室における最近12年間の全身管理症例の動向, 新潟市歯学会雑誌, 33(1), 37-43, 2003.

【商用雑誌】

- 1) 瀬尾憲司, 田中 裕, 山崎由美子, 石井多恵子, 前川孝治, 染矢源治: ミニトラックIIRによる気道確保が困難であった大理石骨病の1例, 臨床麻酔, 27(7), 1155-1157, 2003.

【科学研究費補助金】

- 1) 染矢源治: 術後の上気道障害の機能形態学および呼吸生理学的診断法の確立, 平成13-15年度科学研究費補助金, 基盤研究(C)(2), 課題番号13672083, 2003年.
- 2) 瀬尾憲司: 末梢性三叉神経損傷がおよぼす痛覚伝達機構の可塑性変化に関する研究, 平成14 - 16年度科学研究費補助金, 基盤研究(B)(2), 課題番号14370665, 2003年.
- 3) 田中 裕: 自律神経系活動解析と疼痛閾値測定試験による顎顔面口腔領域の口腔心身症診断の試み, 平成14 - 15年度科学研究費補助金, 若手研究(B), 課題番号1471124, 2003年.

【講演・シンポジウム】

- 1) 田中 裕: 当科における歯科心身医学外来の現況, PIERRE FAUCHARD ACADEMY日本部会日本海

支部講演会，2003年7月6日，新潟市。

【学会発表】

- 1) K.Seo, N.Fujiwara and G.Someya : Postnatal development of excitation propagation in the trigeminal caudalis elicited by afferent stimulation in the mice, The 6th IBRO World Congress of Neuroscience, 14 July 2003, in prague, Czech Republic. Abstr.422,2003.
- 2) TANAKA Y, SOMEYA G, MURAMATSU Y, MASHIMA I, KATAGIRI A, MURAKAMI S, SASAKI N, YOSHIMINE F, GEJYO F, ARAKAWA M, MURAMATSU K, SAKURAI K. : Consideration on the Relationship between Psychological Factor and Postoperative Pain in Patients Undergoing Oral Surgery , 17th World Congress on Psychosomatic Medicine , Waikoloa, Hawaii, USA , August23-28, 2003 , Journal of Psychosomatic Research, 55(2) 169, 2003.
- 3) M.Aita, T.Maeda, N.Fujiwara, K.Seo : Postnatal Development of SP and NK1-receptor in the Trigeminal Caudalis, The IADR/AADR/CADR 82nd General Session, March 10-13, Honolulu, HI, ABSTRACT. IADR, 192, 2004.
- 4) 田中 裕，染矢源治，村松芳幸，真島一郎，片桐敦子，村上修一，佐々木夏恵，吉嶺文俊，下条文武，荒川正昭，村松公美子，櫻井浩治：顎顔面口腔領域の慢性疼痛に対するミルナシプラン（SNRI）による治療の試み，第44回日本心身医学会総会，2003年5月8 - 9日，宜野湾市，心身医学，43（supplement），295，2003.
- 5) 真島一郎，佐々木夏恵，村上修一，片桐敦子，長谷川隆志，村松芳幸，下条文武，斎藤 功，田中 裕，吉嶺文俊：1998年と2001年のアンケート調査による新潟県内における気管支喘息患者の日常生活満足度の変化について，第44回日本心身医学会総会，2003年5月8 - 9日，宜野湾市，心身医学，43（supplement），277，2003.
- 6) 田中 裕，村松芳幸，染矢源治：口腔外科手術患者の周術期心理状態と身体愁訴に関する心身医学的研究，新潟歯学会，2003年7月12日，新潟市，歯学会雑誌，33(2)，121，2003.
- 7) 山岸格史，藤井健夫，佐々木夏恵，斎藤 功，村上修一，真島一郎，片桐敦子，村松芳幸，下条文武，細木俊宏，田中 裕，佐藤文江，恩田 晃：境界型人格障害が背景に認められた，心因性嘔吐の一例，第98回日本心身医学会関東地方会，2003年9月20日，東京都，2003.
- 8) 岡部 香織，石井多恵子，前川孝治，山崎由美子，田中 裕，瀬尾憲司，染矢源治：新潟大学歯学部附属病院における過去5年間の精神鎮静法症例の検討 - 反省点から学び，オーダーメイド鎮静法の確立のために - ，第31回日本歯科麻酔学会総会，2003年9月20 - 21日，倉敷市，日本歯科麻酔学会雑誌，31(4)，423，2003.
- 9) 豊里 晃，染矢源治：術後の呼吸機能低下が嚥下機能に及ぼす影響（第一報） - 実験モデルの作成 - ，第31回日本歯科麻酔学会総会，2003年9月20 - 21日，倉敷市，日本歯科麻酔学会雑誌，31(4)，455，2003.
- 10) 山崎由美子，瀬尾憲司，田中 裕，石井多恵子，岡部香織，前川孝治，染矢源治：嚥下障害を有する口唇口蓋裂児の周術期管理経験，第31回日本歯科麻酔学会総会，2003年9月20 - 21日，倉敷市，日本歯科麻酔学会雑誌，31(4)，476，2003.
- 11) 山崎由美子，瀬尾憲司，田中 裕，石井多恵子，岡部香織，前川孝治，染矢源治：術中止血困難となった動静脈奇形の全身麻酔経験 - 全身麻酔下に約250mの搬送を余儀なくされた症例 - ，第31回日本歯科麻酔学会総会，2003年9月20 - 21日，倉敷市，日本歯科麻酔学会雑誌，31(4)，478，2003.
- 12) 前川孝治，石井多恵子，岡部香織，山崎由美子，田中 裕，瀬尾憲司，染矢源治：術中血圧変動への対応に苦慮した肥大型心筋症患者の麻酔経験，第31回日本歯科麻酔学会総会，2003年9月20 - 21日，倉敷市，日本歯科麻酔学会雑誌，31(4)，478，2003.
- 13) 石井多恵子，瀬尾憲司，田中 裕，山崎由美子，岡部香織，前川孝治，染矢源治：周術期管理に苦慮した向精神薬多剤服用中の重度統合失調症患者の一症例，第31回日本歯科麻酔学会総会，2003年9月20 - 21日，倉敷市，日本歯科麻酔学会雑誌，31(4)，479，2003.
- 14) 瀬尾憲司，染矢源治：ノースカロライナ大学におけるneuroma切除術の見学報告，第31回日本歯科麻酔学会総会，2003年9月20 - 21日，倉敷市，日本歯科麻酔学会雑誌，31(4)，486，2003.
- 15) 田中 裕，瀬尾憲司，染矢源治：抜歯を契機に精神症状の増悪を来した解離性障害患者の1例，第31回日本歯科麻酔学会総会，2003年9月20 - 21日，倉敷市，日本歯科麻酔学会雑誌，31(4)，488，2003.
- 16) 弦巻 立：ブタ冠動脈におけるNeuropeptide Y（NPY）によるセロトニン収縮増強作用，第54回日本薬理学会北部会，2003年10月2 - 3日，仙台市，日本薬理学雑誌，123(1)，6，2003.
- 17) 瀬尾憲司，藤原直士，染矢源治：三叉神経脊髄路核尾側亜核における興奮伝導の生後変化，日本疼痛学

- 会, 2003年12月6日, 東京都, Pain Research, 18, 189, 2003.
- 18) 田中 裕, 染矢源治, 村松芳幸, 真島一郎, 片桐敦子, 村上修一, 佐々木夏恵, 吉嶺文俊, 下条文武, 荒川正昭, 村松公美子, 櫻井浩治: 歯科において周術期管理に難渋した解離性障害患者の1例, 第8回日本心療内科学会学術大会, 2004年1月9 - 10日, 大分市, 第8回日本心療内科学会学術大会抄録集, 47, 2004.
- 19) 真島一郎, 山岸格史, 藤村健夫, 佐々木夏恵, 斎藤功, 中山秀章, 村上修一, 片桐敦子, 村松芳幸, 下条文武, 田中 裕: パニック障害における呼吸中枢機能についての検討, 第8回日本心療内科学会学術大会, 2004年1月9 - 10日, 大分市, 第8回日本心療内科学会学術大会抄録集, 58, 2004.
- 20) 弦巻 立: NPYはY1受容体を介して1アドレナリンレセプター刺激による収縮反応を増強する, 第77回日本薬理学会年会, 2004年3月8 - 10日, 大阪市, J. Pharmacol. Sci., 94, suppl.1, 221, 2004.

【研究会発表】

- 1) 瀬尾憲司, 染矢源治, 藤原直士: 三叉神経系における痛み反射の生後発達に関する研究, 第57回新潟麻酔懇話会, 第36回新潟ショックと蘇生・集中治療研究会, 2003年6月14日, 新潟市.
- 2) 岡部 香織, 石井多恵子, 前川孝治, 山崎由美子, 田中 裕, 瀬尾憲司, 染矢源治: 術中不穏を呈し対応に苦慮した静脈内鎮静法症例, 第52回新潟口腔外科麻酔科集談会, 2003年6月19日, 新潟市.
- 3) 弦巻 立: 交感神経コトランスミッター neuropeptide Y (NPY) の血管平滑筋収縮反応性, 新潟高血圧談話会, 2003年7月11日, 新潟市, 2003.
- 4) 前川孝治: 術後の不穏, 体動への対応に苦慮した1症例, 第53回新潟口腔外科麻酔科集談会, 2003年11月27日, 新潟市.
- 5) 瀬尾憲司: 三叉神経系における痛み反射の生後発達に関する研究, 第23回愛知医科大学痛み学講座セミナー, 2003年11月25日, 名古屋市.

【その他】

- 1) 田中 裕: 歯科心身症患者に対して歯科医はどう対応すべきか, 新潟大学歯学部同窓会新潟県支部2003年度第1回定期セミナー, 2003年5月17日, 新潟市.
- 2) 染矢源治, 瀬尾憲司, 田中 裕: 新潟市歯科医師会主催救急講習会, 2003年7月27日, 新潟市.
- 3) 染矢源治, 瀬尾憲司, 田中 裕, 山崎由美子, 石井

- 多恵子, 岡部 香織, 前川孝治, 照光 真, 倉田行伸: 松村歯科医院救急講習会, 2003年8月3日, 新潟市.
- 4) 瀬尾憲司: 救急薬品の使用法, 西蒲原郡歯科医師講習会, 2003年7月25日, 西蒲原郡.
- 5) 瀬尾憲司, 田中 裕: 緊急時の対処法として行わなければならないこと, 平成15年度三島郡学術講演会, 2003年10月25日, 寺泊町.
- 6) 田中 裕: 私の臨床 - 歯科領域における心身医学的アプローチについて -, 新潟市歯だより, 第157号, 10-12, 2003.

特殊歯科総合治療部

【論文】

- 1) Ohshima, H., Nakakura-Ohshima, K., Takeuchi, K., Hoshino, M., Takano, Y. and Maeda, T.: Pulpal regeneration after cavity preparation, with special reference to close spatio-relationships between odontoblasts and immunocompetent cells. Microsc. Res. Tech., 60: 483-490, 2003.
- 2) Kobaiashi, V.T., Mitomi, T., Taguchi, Y. and Noda, T.: Occlusal guidance for eruption disturbance of mandibular second premolar: a report of three cases. J. Clin. Pediatr. Dent., 27: 101-105, 2003.
- 3) Taguchi, Y., Yano, Y., Kobayashi, H. and Noda, T.: Retarded eruption of maxillary second premolars associated with late development of the germs. J. Clin. Pediatr. Dent., 27: 321-326, 2003.
- 4) Sano, T., Tomizawa, M., Ida-Yonemochi, H., Tanabe, Y. and Noda, T.: Congenital defect of maxillary primary central incisor associated with exposed pulp and gingiva: Case report. J. Clin. Pediatr. Dent., 28: 39-42, 2003.
- 5) Tamura, H., Nakakura-Ohshima, K., Maeda, T. and Ohshima, H.: Different distributions of immunocompetent cells in the dentogingival junction during root formation in rat molars. J. Periodontal Res., 38: 10-19, 2003.
- 6) Shimomura, J., Ishibashi, O., Ikegame, M., Yoshizawa, T., Ejiri, S., Noda, T., and Kawashima, H.: Tensile stress induces α -adaplin C production in mouse calvariae in an organ culture: Possible involvement of endocytosis in mechanical stress-stimulated osteoblast differentiation. J. Cell. Physiol., 195: 488-496, 2003.
- 7) Matsuyama, J., Sato, T., Hoshino, E., Noda, T. and Takahashi, N.: Fermentation of five sucrose isomers by human dental plaque bacteria. Caries